



2024年12月期 第1四半期決算短信 (IFRS) (連結)

2024年5月10日

上場会社名 株式会社 CLホールディングス
コード番号 4286 URL <https://www.clholdings.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営企画・管理管轄
四半期報告書提出予定日 2024年5月13日
配当支払開始予定日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

(氏名) 内川 淳一郎
(氏名) 野田 直樹

TEL 03-6890-1881

(百万円未満切捨て)

1. 2024年12月期第1四半期の連結業績 (2024年1月1日 ~ 2024年3月31日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に 帰属する四半期利益		四半期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期第1四半期	9,137	34.3	207		207		86		220		112	
2023年12月期第1四半期	6,801	1.1	101		101		113		36		104	

	基本的1株当たり四半期利益		希薄化後1株当たり四半期利益	
	円	銭	円	銭
2024年12月期第1四半期	21.67		21.66	
2023年12月期第1四半期	3.62		3.62	

(2) 連結財政状態

	資産合計		資本合計		親会社の所有者に帰属する持分		親会社所有者帰属持分比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期第1四半期	22,217		12,050		8,497		38.2	
2023年12月期	21,545		12,151		8,402		39.0	

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年12月期	円	0.00	円	16.00	16.00
2024年12月期					
2024年12月期 (予想)		0.00		27.00	27.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年12月期の連結業績予想 (2024年1月1日 ~ 2024年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に帰属する 当期利益		基本的1株当たり 当期利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	41,500	14.2	1,700	57.4	1,700	58.4	900	76.1	88.61	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2024年12月期1Q	10,840,000 株	2023年12月期	10,840,000 株
-------------	--------------	-----------	--------------

期末自己株式数

2024年12月期1Q	672,950 株	2023年12月期	683,150 株
-------------	-----------	-----------	-----------

期中平均株式数(四半期累計)

2024年12月期1Q	10,158,641 株	2023年12月期1Q	10,136,250 株
-------------	--------------	-------------	--------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。今後の見通し及び前提条件に関しましては、添付資料3ページ目「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	4
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	6
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	8
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善やインバウンド需要の回復等により、持ち直しの動きがみられました。しかしながら、わが国を取り巻く環境は、ウクライナ情勢の長期化、資源価格高騰や円安進行による物価上昇、金融資本市場の変動の影響もあることから、世界経済の先行きについては、依然として不透明な状況が続くと予想されております。

このような状況下、当社グループでは、「エクスペリエンス（体験価値）」と「エンターテインメント（エンタメ）」を掛け合わせた「エク・テインメント（注1）サービス」を軸とした事業ポートフォリオへの転換を進めてまいりました。「エク・テインメント」ビジネスとは、広告および販促のマーケティング市場、物販市場、エンタメコンテンツ市場などの既に顕在化している各種市場にまたがる領域に、PMDサービス（注2）、限定流通サービス（注3）およびテーマカフェサービス（注4）等でアプローチすることで創出した新たな市場において、エンタメ顧客体験価値をお客様にお届けするビジネスです。

グループ中期戦略としては、「収益力の強化」を掲げ、以下のポイントを重点的に進めてまいります。まず注力する事業領域を、マーケティングサービス事業領域、エンタメMD事業領域およびエク・テインメント事業領域の3つに絞り、これらの事業ポートフォリオの最適化を推し進めております。加えて、グループシナジープロジェクトの進行によるシナジー創出を中心として、継続的に生産性の向上・業務の効率化を図るとともに、人的資本・知的資産・技術資産等の無形資産の強化を進めてまいります。あわせて、新規事業、M&A、海外展開やSDGsなどの重要な投資機会を確実に捉え、適正なバランスで継続的に投資を行っていく考えです。

当第1四半期連結累計期間における当社グループの経営成績は、まず売上収益に関しては、エンタメ流通顧客向けプレミアム、飲料メーカー顧客向けプレミアムの落ち込み、および事業子会社である株式会社CDG（以下「CDG」という）における大型案件や年間施策の失注による落ち込みがあったものの、エンタメ顧客向けOEMが好調に推移したことにより、全体としては前年同期比で増収となりました。また、営業利益および親会社の所有者に帰属する四半期利益に関しては、おもに販売費及び一般管理費において、人材強化の為人件費用等の増加、テーマカフェサービスの新規出店等に伴う減価償却費の増加、およびCDGにおける減益幅の拡大があったものの、これらを増収により吸収し、前年同期比で増益となりました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間における売上収益は9,137百万円（前年同期比34.3%増）、営業利益は207百万円（前年同期営業損失101百万円）、親会社の所有者に帰属する四半期利益は220百万円（前年同期親会社の所有者に帰属する四半期損失36百万円）となりました。

（注1）「エクスペリエンス」と「エンターテインメント」を掛け合わせた造語で、エンタメ顧客体験価値のこと

（注2）プロモーション&マーチャンダイジングサービスの略語で、販促と物販を掛け合わせたサービスのこと

（注3）期間限定・場所限定・商品限定のコト需要とコト消費を創り出す流通サービスのこと

（注4）IPコンテンツを活用したカフェ空間、オリジナルメニューや限定グッズなどを通じて体験価値を提供するサービスのこと

(2) 財政状態に関する説明

（資産）

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比べて672百万円増加し、22,217百万円となりました。これは主に、営業債権及びその他の債権が減少したものの、棚卸資産が増加したことによるものです。

（負債）

当第1四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末と比べて774百万円増加し、10,167百万円となりました。これは主に、営業債務及びその他の債務が減少したものの、借入金が増加したことによるものです。

（資本）

当第1四半期連結会計期間末の資本は、前連結会計年度末と比べて101百万円減少し、12,050百万円となりました。これは主に、利益剰余金が増加したものの、非支配持分が減少したことによるものです。

（キャッシュ・フローの状況）

当第1四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末と比べて107百万円減少し5,067百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果支出した資金は268百万円(前期は1,078百万円の収入)となりました。これは主として減価償却費及び償却費315百万円および税引前四半期利益207百万円による資金の収入があったものの、棚卸資産の増加360百万円、法人所得税の支払額311百万円および営業債務及びその他の債務の減少267百万円による資金の支出があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果支出した資金は357百万円(前期は35百万円の支出)となりました。これは主として定期預金の払戻による収入100百万円による資金の収入があったものの、定期預金の預入による支出400百万円による資金の支出があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は506百万円(前期は454百万円の支出)となりました。これは主としてリース負債の返済による支出194百万円および配当金の支払額156百万円による資金の支出があったものの、短期借入金の増加1,000百万円による資金の収入があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点において、2024年2月14日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	5,174,794	5,067,628
営業債権及びその他の債権	8,779,532	8,674,632
棚卸資産	1,134,447	1,496,124
その他の金融資産	567,419	870,449
その他の流動資産	405,812	411,831
流動資産合計	16,062,006	16,520,666
非流動資産		
有形固定資産	538,034	566,961
使用権資産	816,925	941,523
のれん	793,844	793,844
無形資産	1,320,822	1,273,040
その他の金融資産	1,391,073	1,422,118
繰延税金資産	579,369	674,536
その他の非流動資産	42,946	25,245
非流動資産合計	5,483,017	5,697,270
資産合計	21,545,023	22,217,936

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	3,610,048	3,388,652
借入金	1,538,060	2,549,960
リース負債	351,156	408,369
未払法人所得税	298,557	189,579
その他の金融負債	547	—
その他の流動負債	1,129,355	1,184,818
流動負債合計	6,927,725	7,721,379
非流動負債		
借入金	787,115	689,700
リース負債	359,969	456,467
退職給付に係る負債	545,352	543,077
引当金	260,472	254,874
繰延税金負債	340,468	330,042
その他の非流動負債	172,371	172,371
非流動負債合計	2,465,749	2,446,533
負債合計	9,393,475	10,167,913
資本		
資本金	350,000	350,000
資本剰余金	311,528	316,795
利益剰余金	8,313,801	8,372,696
自己株式	△611,130	△601,776
その他の資本の構成要素	38,784	59,971
親会社の所有者に帰属する 持分合計	8,402,984	8,497,686
非支配持分	3,748,563	3,552,336
資本合計	12,151,548	12,050,022
負債及び資本合計	21,545,023	22,217,936

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

要約四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)
売上収益	6,801,815	9,137,851
売上原価	△4,555,145	△6,366,110
売上総利益	2,246,669	2,771,740
販売費及び一般管理費	△2,389,271	△2,573,133
その他の収益	43,380	23,171
その他の費用	△1,845	△14,288
営業利益又は営業損失(△)	△101,066	207,489
金融収益	4,275	4,007
金融費用	△4,489	△4,106
税引前四半期利益又は税引前損失(△)	△101,280	207,390
法人所得税費用	△12,438	△120,937
四半期利益又は損失(△)	△113,718	86,453
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	△36,644	220,159
非支配持分	△77,073	△133,706
四半期利益又は損失(△)	△113,718	86,453
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(△損失)(円)	△3.62	21.67
希薄化後1株当たり四半期利益(△損失)(円)	△3.62	21.66

要約四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)
四半期利益又は損失(△)	△113,718	86,453
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
確定給付制度の再測定	7,570	2,814
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定する資本性金融資産	△5,667	5,094
項目合計	1,903	7,908
純損益にその後振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	7,121	17,692
キャッシュ・フロー・ヘッジ	323	847
項目合計	7,444	18,540
その他の包括利益合計	9,347	26,449
四半期包括利益	△104,370	112,902
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	△29,398	242,590
非支配持分	△74,972	△129,688
四半期包括利益	△104,370	112,902

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第1四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)

(単位:千円)

	親会社の所有者に帰属する持分					その他の資本の構成要素	
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	確定給付制 度の再測定	その他の包 括利益を通 じて公正価 値で測定す る資本性金 融資産	
2023年1月1日 残高	350,000	290,287	7,887,479	△630,020	—	△29,507	
四半期利益	—	—	△36,644	—	—	—	
その他の包括利 益	—	—	—	—	3,347	△3,726	
四半期包括利益	—	—	△36,644	—	3,347	△3,726	
自己株式の処分	—	—	—	—	—	—	
配当金	—	—	△111,498	—	—	—	
株式報酬	—	5,389	—	—	—	—	
利益剰余金への 振替	—	—	3,347	—	△3,347	—	
所有者との取引額 等合計	—	5,389	△108,151	—	△3,347	—	
2023年3月31日 残高	350,000	295,676	7,742,682	△630,020	—	△33,234	

(単位:千円)

	親会社の所有者に帰属する持分					非支配 持分	資本合計
	その他の資本の構成要素			合計	合計		
	在外営業 活動体の 換算差額	キャッシュ・ フロー・ ヘッジ	合計	合計			
2023年1月1日 残高	52,464	△1,113	21,843	7,919,590	3,785,363	11,704,953	
四半期利益	—	—	—	△36,644	△77,073	△113,718	
その他の包括利 益	7,121	505	7,246	7,246	2,101	9,347	
四半期包括利益	7,121	505	7,246	△29,398	△74,972	△104,370	
自己株式の処分	—	—	—	—	—	—	
配当金	—	—	—	△111,498	△50,696	△162,195	
株式報酬	—	—	—	5,389	—	5,389	
利益剰余金への 振替	—	—	△3,347	—	—	—	
所有者との取引額 等合計	—	—	△3,347	△106,109	△50,696	△156,806	
2023年3月31日 残高	59,585	△608	25,743	7,784,082	3,659,694	11,443,776	

当第1四半期連結累計期間(自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)

(単位：千円)

	親会社の所有者に帰属する持分				その他の資本の構成要素	
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	確定給付制 度の再測定	その他の包 括利益を通 じて公正価 値で測定す る資本性金 融資産
2024年1月1日 残高	350,000	311,528	8,313,801	△611,130	—	△30,005
四半期利益	—	—	220,159	—	—	—
その他の包括利 益	—	—	—	—	1,244	3,129
四半期包括利益	—	—	220,159	—	1,244	3,129
自己株式の処分	—	6,089	—	9,353	—	—
配当金	—	—	△162,509	—	—	—
株式報酬	—	△822	—	—	—	—
利益剰余金への 振替	—	—	1,244	—	△1,244	—
所有者との取引額 等合計	—	5,266	△161,265	9,353	△1,244	—
2024年3月31日 残高	350,000	316,795	8,372,696	△601,776	—	△26,875

(単位：千円)

	親会社の所有者に帰属する持分			その他の資本の構成要素		
	在外営業 活動体の 換算差額	キャッシュ・ フロー・ ヘッジ	合計	合計	非支配 持分	資本合計
2024年1月1日 残高	68,909	△119	38,784	8,402,984	3,748,563	12,151,548
四半期利益	—	—	—	220,159	△133,706	86,453
その他の包括利 益	17,692	364	22,431	22,431	4,017	26,449
四半期包括利益	17,692	364	22,431	242,590	△129,688	112,902
自己株式の処分	—	—	—	15,442	—	15,442
配当金	—	—	—	△162,509	△66,538	△229,047
株式報酬	—	—	—	△822	—	△822
利益剰余金への 振替	—	—	△1,244	—	—	—
所有者との取引額 等合計	—	—	△1,244	△147,889	△66,538	△214,427
2024年3月31日 残高	86,602	244	59,971	8,497,686	3,552,336	12,050,022

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益 (△は損失)	△101,280	207,390
減価償却費及び償却費	284,270	315,302
金融収益及び金融費用	214	△98
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△188,525	△360,241
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)	2,083,158	116,103
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	△596,361	△267,778
前受金の増減額 (△は減少)	57,707	69,133
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	10,207	△2,274
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△225,468	△90,711
未払賞与の増減額 (△は減少)	104,867	120,741
その他の増減額	△45,848	△60,843
小計	1,382,942	46,722
配当金の受取額	461	361
利息の支払額	△4,328	△3,905
法人所得税の支払額	△299,804	△311,076
その他	△756	△754
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,078,514	△268,651
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△64,949	△31,502
有形固定資産の売却による収入	—	393
無形資産の取得による支出	△8,774	△12,374
その他の金融資産の取得による支出	△52,619	△46,170
その他の金融資産の売却及び償還による収入	101,657	30,479
定期預金の預入による支出	—	△400,743
定期預金の払戻による収入	—	100,742
その他	△10,889	1,466
投資活動によるキャッシュ・フロー	△35,576	△357,710
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	—	1,000,000
長期借入金の返済による支出	△97,415	△85,515
リース負債の返済による支出	△199,395	△194,001
自己株式の売却による収入	—	9,506
配当金の支払額	△107,131	△156,827
非支配持分への配当金の支払額	△50,696	△66,538
財務活動によるキャッシュ・フロー	△454,639	506,623
現金及び現金同等物に係る換算差額	4,463	12,572
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	592,761	△107,166
現金及び現金同等物の期首残高	5,689,418	5,174,794
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,282,180	5,067,628

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。